

がんばれる力

人が何かに集中してがんばるために 2つの方法を紹介します。

① 夢・目標 (に向かって頑張る)

ポジティブには夢中になれるものを見つけることで頑張れる目標をクリアするために頑張る

② リスクを考えるから頑張る

ネガティブには危険や不安などを想定してそのようにならないように頑張る

よくお話を出でたり、成功ストーリーの本に書いてあるのは

① 夢・目標 タイプでしょ。

スポーツの世界やバブル時代にはふさわしい思考法です。ポジティブなお話をなので聞こえもいいし評価もされやすいでしょう。講演会では①タイプの話を受講者の受けもいいのでよく語られるのも事実です。

一見するとネガティブな視点ではありますが②リスクを考えるタイプの方が人生の成功者や成功されている会社経営者に多いとあります。おそらくあのイチロー選手も②タイプだと思います。変化の激しい時代だからこそ今考えられるリスクをいくつも明確にすることご

「これは大変だ! 今、〇〇〇じゃおかないと将来がない」と身震いをして頑張ることも重要なではないかと思います。

おじどうし たより

Vol.159
2018.5月

作者
鳥越介順



いつもありがとうございます

倩いつしよに保険を選びましょうオフィス鳥越

がんばれる力の③

実は③つめの力があります…

それは③恨み、怒りの力です。

これは見返してやる!とかやつけてやる!等のマイクスのエネルギーですが、そのすごく強いので、すぐ頑張るので短期間で結果が出せることもあります。

でも使い方に気をつけ下さいね。

がんばれる力のあるある のお話

ちょっと変な話ですが
こういうケースがかなり多いんです。
↓↓↓

独立して会社を作り、その後業績を続ける会社経営をされている場合をイメージすると

脱サラして③の見返してやる的な力で
ものすごく頑張り、会社が軌道に
乗ると、ようやく「安心」ともいって

周囲にある多くのリスク(不安)に
気づき ②リスクを考えるタイプの思考で
頑張り続けるという流れです。

もちろんその過程で数字目標や
夢を作らなければいけないといふ
リスク視点で考えることはあります
が、根底にあるのは常に不安におびえる
自分です。 どういふ彼は

講演会でお話をされる時は耳心い
ので不安におびえる自分の話を
できず「①夢・目標に向かって
タイプの話をしゃしまうのが
現実です。

